

令和元年6月26日  
地方独立行政法人大阪市博物館機構  
事務局 経営企画課 課長 船越幹央  
(担当：岡村勝行)  
電話 06-6940-0569



## 「教員のための博物館の日2019」を開催します

地方独立行政法人大阪市博物館機構は、令和元年8月2日（金）・8日（木）に「教員のための博物館の日2019」を開催します。

「教員のための博物館の日」は、学校の博物館利用を進めるために、まずは教員自らが博物館を楽しみ、学習資源としての博物館を知る1日として、全国で開かれているイベントです。大阪市では、2012年の大阪市立自然史博物館での開催を皮切りに、毎年、夏に開催し、これまでで延べ1,066名の教員が参加しました。今年度は、大阪歴史博物館（8月2日）、大阪市立自然史博物館（8月8日）で実施します。

学習指導要領では、博物館等施設との連携や協力と、積極的な活用が明文化されています。しかし、実際には「どのように博物館を利用したらよいか分からない」と感じている教員がまだまだ多い状況です。実物資料があり、学芸員という専門家がいる博物館ならではの個性を生かした学校利用を促進するため、「教員のための博物館の日」では、体験型プログラムや解説ツアー、ワークショップなど、それぞれ特色ある内容で教員のみなさんをお迎えします。

ぜひ、この機会に、教員のみなさまにご参加いただき、教育現場における博物館の利用の幅を広げていただきたいと思います。

### 開催概要

- |           |   |
|-----------|---|
| 1 名 称     | 教員のための博物館の日2019                             |
| 2 日程・場所   | 令和元年8月2日（金）大阪歴史博物館<br>令和元年8月8日（木）大阪市立自然史博物館 |
| 3 主 催     | 地方独立行政法人大阪市博物館機構、上記開催館                      |
| 4 共 催     | 国立科学博物館、公益財団法人日本博物館協会                       |
| 5 後 援     | 文部科学省、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、堺市教育委員会             |
| 6 内 容 詳 細 | 日時・場所・参加対象・申込み方法等の詳細は、下記①～②をご覧ください。         |

## ① 教員のための博物館の日2019 in 大阪歴史博物館

- ・日 時 令和元年8月2日(金) 午後1:00～午後5:00
- ・会 場 大阪歴史博物館  
〒540-0008 大阪府中央区大手前4-1-32  
(最寄駅) Osaka Metro谷町線・中央線「谷町四丁目」②号・⑨号出口  
大阪シティバス「馬場町」バス停前
- ・参加対象 小中高等学校の教員、そのほか学校教育関係者
- ・定 員 10名 先着順 ※大阪市教育センター研修受講者50名も一緒に参加します。
- ・参加費 無料
- ・申 込 8月1日(木)までに、申し込みが必要です。下記の項目を書いてファクス(06-6940-4471)でお申込みください。
  - ・教員のための博物館の日(大阪歴史博物館)に参加希望
  - ・学校名等所属・名前・連絡先(電話・ファクス番号)
  - ・「拓本色紙作り体験」・「AR難波宮体験」のどちらを希望か※参加の可否は、ファクスの返信によりお知らせします。
- ・申し込み先・問合せ先・取材申し込み先  
地方独立行政法人大阪市博物館機構 事務局 経営企画課  
〒540-0008 大阪府中央区大手前4-1-32 大阪歴史博物館内  
電話 06-6940-0569(平日の9:00～17:30) fax 06-6940-4471
- ・内 容  
12:30 受付開始  
13:00 開会式・ガイダンス  
13:10 講演会「描かれた大阪の水辺風景」学芸員大澤研一  
14:10～14:20 休憩・移動  
14:20 体験ワークショップ「拓本色紙作り体験」または「AR難波宮体験」  
※AR難波宮: iPadのアプリを利用して、在りし日の難波宮の姿を今ある遺跡の上に重ねて復元して見ます。  
※申し込み時に「拓本色紙作り体験」・「AR難波宮体験」のどちらかを選んで参加いただきます。(どちらも定員30名)  
15:10 学芸員による常設展示の解説  
※10階・9階・7階のいずれかにご参加いただきます。  
15:40 自由見学  
16:30 まとめ

## ② 教員のための博物館の日2019 in 大阪市立自然史博物館

- ・日 時 令和元年8月8日(木) 午前10:00～午後5:00
- ・会 場 大阪市立自然史博物館  
〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23  
(最寄駅) Osaka Metro御堂筋線「長居」駅下車3号出口・東へ800m  
JR阪和線「長居」駅下車東出口・東へ1000m
- ・参加対象 幼稚園・保育所等幼児教育関係者・小中高等学校等の教員、教職課程を学ぶ学生、その他学校教育関係者
- ・定 員 50名 先着順 ※大阪市教育センター研修受講者40名、大阪府教育センター研修受講者30名も一緒に参加します。
- ・参加費 無料
- ・申 込 8月7日(水)までに、申し込みが必要です。学校名等所属・名前を書いて**電子メール**([tm@mus-nh.city.osaka.jp](mailto:tm@mus-nh.city.osaka.jp))でお申し込みください。  
※参加の可否は、メールの返信によりお知らせします。
- ・申し込み先・問合せ先・取材申し込み先  
大阪市立自然史博物館 学校と博物館連携担当  
電話 06-6697-6221 **メール** [tm@mus-nh.city.osaka.jp](mailto:tm@mus-nh.city.osaka.jp)
- ・内 容 9:30 受付開始  
10:00 開会式・ガイダンス  
10:45～12:25 博物館解説ツアー、体験プログラム等  
12:25～14:00 昼食休憩、自由見学  
14:00～16:00 博物館解説ツアー、体験プログラム等  
16:00 全体会「大阪市立自然史博物館の学校連携事業と今後に向けて」  
16:40 閉会式、アンケート等の回収  
※上記には、移動・休憩等を含む  
※他の博物館施設による特別プログラムや、各博物館等施設による学校向け事業紹介ブース展示・資料配布もあります。  
※詳細は、別紙スケジュール(予定)を参照。

※「教員のための博物館の日2019 in 大阪市立自然史博物館」は、JSPS科研費JP19K01151(研究課題名「新学習指導要領が目指す学びの実現を学校との協働で実践する博物館教育の研究」)を受けて実施します。

(参考) 昨年度の実施の様子



学芸員による展示解説 (大阪歴史博物館)



むかしの瓦の拓本づくり (大阪歴史博物館)



AR 難波宮体験 (大阪歴史博物館)



講演会 (大阪府立自然史博物館)



学芸員による植物解説ツアー (大阪府立自然史博物館)



実習「昆虫の体の不思議」 (大阪府立自然史博物館)

教員のための博物館の日2019 in 大阪市立自然史博物館 スケジュール予定

時間	場所	実施内容	内容詳細	担当	定員
9:30~10:00	講堂前	受付			
10:00~10:30	講堂	開会の挨拶及び自然史博物館の概要説明 教員のための博物館の日のガイダンス 各施設ブースの紹介			
10:45~12:25※早めの終了あり。	長居植物園(博物館玄関前で集合)	学芸員と一緒に歩く解説ツアー 1:身近な鳥と池の生き物観察	身近に街中で見られる鳥の親子を探します。池で見られる鳥やカメも観察。	動物研究室 和田学芸員	20
10:45~11:25	特別展会場(混雑状況により会場変更あり)	学芸員と一緒に歩く解説ツアー 2:特別展「昆虫」	小さいものから大きいものまで、また変わった形や模様をしたものなど、昆虫の多様な世界についてお話します。昆虫の捕まえ方や調べ方についてもあわせて紹介します。幼保子ども園と小学校の教員向けに話します。	昆虫研究室 松本学芸員	24
	実習室	ホームセンターでも買える地学教材・鹿沼土	教科書を読むだけで終わってしまいがちな地学分野ですが、授業で使う材料をホームセンターで手に入れることもできます。「鹿沼土」を用いた火山灰の観察はいかがでしょうか。	第四紀研究室 石井学芸員	
	集会室	博物館子どもワークショップ「セミ・はねもようストラップ」	色々なセミの標本が登場します。いちばん気に入ったセミの羽根の模様を、透明シートに写しとってストラップを作りましょう。博物館のこどもワークショップを紹介します。子どもたちとの体験活動のヒントが見つかるかも。	大阪自然史センター	
11:45~12:25	第5展示室	学芸員と一緒に歩く解説ツアー 3:常設展で学ぶ生態系	私達の身の回りの自然の中ではいろんな生き物が「いる」だけでなく「関わりあって」暮らしています。そんな関わり合い「生態学」を展示室で学んでみましょう。中高教員におすすめ。	植物研究室 佐久間学芸員	24
	実習室	ホームセンターでも買える地学教材・鹿沼土	教科書を読むだけで終わってしまいがちな地学分野ですが、授業で使う材料をホームセンターで手に入れることもできます。「鹿沼土」を用いた火山灰の観察はいかがでしょうか。	第四紀研究室 石井学芸員	
	集会室	博物館子どもワークショップ「セミ・はねもようストラップ」	色々なセミの標本が登場します。いちばん気に入ったセミの羽根の模様を、透明シートに写しとってストラップを作りましょう。博物館のこどもワークショップを紹介します。子どもたちとの体験活動のヒントが見つかるかも。	大阪自然史センター	
	講堂	★大阪市立科学館の学芸員による特別プログラム:サイエンスショー「色の科学」	白色の光には様々な色の光が混ざっている。では混ざっていなかったら?「光の三原色」や「色の三原色」とは何なのか?等。	大阪市立科学館 長谷川学芸員	
12:25~14:00 昼食休憩と自由見学、ブース見学					
14:00~14:40	長居植物園(博物館玄関前で集合)	★長居植物園スタッフによる特別プログラム:植物園ガイド	植物園は生きた植物の博物館です。植物園を散策しながら、植物の特徴や戦略を解説します。遠足の時の子どもたちとの植物観察のヒントにどうぞ。	長居植物園 稲富	30
	特別展会場(混雑状況により会場変更あり)	学芸員と一緒に歩く解説ツアー 4:特別展「昆虫」	小さいものから大きいものまで、また変わった形や模様をしたものなど、昆虫の多様な世界についてお話します。昆虫の捕まえ方や調べ方についてもあわせて紹介します。中高教員向けに話します。	昆虫研究室 松本学芸員	
	ナウマンホールと第2展示室	学芸員と一緒に歩く解説ツアー 5:大阪平野のおいたち	ナウマンホールと第2展示室を見学しながら、数万年前から現在にいたる大阪平野のおいたちについて解説します。	第四紀研究室 中条学芸員	
	集会室	研究ってどうやってるの?	クジラ化石の研究を体験できるプログラムを短縮版で実施します。当館の最新の研究について紹介し、ゲームを楽しみながら語彙力を増やす、気楽な取り組みです。	地史研究室 田中学芸員	
15:00~15:40	長居植物園(博物館玄関前で集合)	学芸員と一緒に歩く解説ツアー 6:「長居植物園で学ぶ植物の見分け方」	主に樹木を題材に、植物の見分け方や観察のポイントを解説します。身近な植物の観察が楽しくなると授業の幅も広がる?	植物研究室 横川学芸員	24
	実習室	★きしわだ自然資料館の学芸員による特別プログラム:学校で学ぶ大阪湾	チリメンモンスターをはじめとした身近な海を学ぶプログラムと学校向けの貸し出し教材の紹介をします。	きしわだ自然資料館 柏尾学芸員	
	集会室	研究ってどうやってるの?	クジラ化石の研究を体験できるプログラムを短縮版で実施します。当館の最新の研究について紹介し、ゲームを楽しみながら語彙力を増やす、気楽な取り組みです。	地史研究室 田中学芸員	
	講堂	★天王寺動物園の獣医師による特別プログラム:動物園の見方と貸出教材について	動物園に来てもらったときに子ども達にどんなところを見てほしいのか、動物園ではどのようなプログラムが提供できるのか、貸出し用教育プログラムの紹介など、遠足、校外学習や教室内の授業での先生のお役立ち情報をお教えします。	天王寺動物園 西岡獣医師	
16:00~17:00	講堂	全体会「大阪市立自然史博物館の学校連携事業と今後に向けて～博学連携ワークショップのお誘い」 まとめ			

博物館施設の学校向け事業の紹介ブース

11:20~15:00	博物館1階ナウマンホール	博物館施設の学校向け事業紹介ブース<参加予定施設>大阪市立科学館、きしわだ自然資料館、キッズプラザ大阪、京都大学防災研究所 地震予知研究センター 阿武山観測所、JT生命誌研究館、高槻市立自然博物館(あくびあ芥川)、天王寺動物園、長居植物園、西淀川・公害と環境資料館			
-------------	--------------	--	--	--	--